

平成25年度 事業別予算概要

事業名	21520	市民海外派遣事業費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	海外戦略ビジョン	市長公約
番付			款	2	総務費		分野	5	地域	実施計画事業	市民海外派遣事業	
担当課	海外戦略室	内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	H25実施計画額	16,000	千円	
		2416	目	15	海外戦略推進費	施策	4	ふれあいの推進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	中学生以上の市民	どうしたいのか(意図)	市民の国際理解の啓発を図り、幅広い知識をもった国際社会に対応できる人材を育成する。	概要	事業の実施手法(手段)	・飛騨高山国際協会が実施する英語スピーチコンテストと市教育委員会が実施する公募試験により派遣市民を選抜し、派遣先の言語や文化について学習会を実施した後、1週間の期間で海外へ派遣する。派遣先のアメリカとオーストラリアではホームステイを通じて異文化や外国の生活習慣を学びながら交流を行う。中国では歴史文化遺産の見学や友好都市麗江市の交流を通して両市の友好を深める。
	対象者数	75 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年8月11日～8月17日 カナダコース(シアトル・ビクトリア) 22名 平成23年8月11日～8月17日 オーストラリアコース(ブリスベン・ゴールドコースト) 23名 平成23年8月16日～8月22日 中国コース(西安・麗江・上海) 18名 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	派遣事業参加者数	人	目標値	75	75	75	75
				実績値	75	71		
		算出根拠等		達成率(%)	100	95		
				目標値				
				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績値					
	算出根拠等		達成率(%)					
補足	・事前研修及び事後報告会の充実を図るなど派遣事業の強化に取り組んでいる。							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・事業自体は有効であるが、事後の波及効果についてさらに研究していく必要がある。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・事後発表会の実施について、参加者や形態の検討をすすめる。
次年度の実施方針	<input type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
	<input type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
次年度の目標	・高校生、一般についてスピーチコンテストとも併せ、広く参加を呼び掛ける。 ・学校教育課とも連携を強化し、学習会のさらなる充実を図る。
二次評価	・将来の高山市を担う人材の育成という視点からの効果測定を行い、より効果的な取り組みを検討していく必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	14,324	14,395	16,000	16,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	190,987	202,746	213,333	213,333
	受益者	(B)	75	71	75	75

5 予算編成(Action2)

事業内容	・飛騨高山国際協会が実施する英語スピーチコンテストと市教育委員会が実施する公募試験により派遣市民を選抜し、派遣先の言語や文化について学習会をした後、1週間の期間で海外へ派遣する。派遣先のアメリカとオーストラリアではホームステイを通じて異文化や外国の生活習慣を学びながら交流を行う。中国では歴史文化遺産の見学や友好都市・麗江市との交流を通して両市の友好を深める。	要求のポイント	市民の海外派遣事業実施に要する引率者の旅費及び参加者の旅費に対する助成	事業実施の課題	派遣後に行う報告会の内容の充実を図る必要がある。
------	--	---------	-------------------------------------	---------	--------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	16,000	16,000	0	16,000	16,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	16,000	16,000	0	16,000	16,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	21523	自治体職員協力交流事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策		根拠計画	海外戦略ビジョン	市長公約
番付				款	2	総務費		分野				
担当課	海外戦略室	内線	2416	項	1	総務管理費		基本施策		実施計画事業		
		目	15	海外戦略推進費				施策		H25実施計画額	千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	・友好都市である中国雲南省麗江市より研修生を受け入れ、高山市の行政について研修を行うことにより、両市の友好交流の推進と高山市の国際化を図る。	概要	事業の実手法(手段)	・中国雲南省麗江市研修生の受け入れ
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・中国雲南省麗江市より研修生1名を受け入れ ・海外戦略室及び畜産課において研修							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	派遣事業参加者数	人	目標値	2	2	2	2
				実績値	2	1		
				算出根拠等	達成率(%)	100	50	
				目標値				
				実績値				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績値				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績値				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績値					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績値					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足	・研修内容の充実及び市民とのふれあいの機会の創出を図っている。							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・研修内容の充実を図るとともに、市民との交流の機会を創出していく。
-----------------	-----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・研修内容の多様化	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・研修生2名を受け入れるとともに研修内容のさらなる充実を図る。 ・研修生の人数の拡大について検討する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・研修生の活動が見えるよう情報発信を行う必要がある。 ・人数拡大の検討については、研修生を市が費用負担して受け入れていることから、市民等に対する具体的な効果について明確にする必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	5,113	2,771	6,343	6,088
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	54	30	68	66
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市の友好都市である中国雲南省麗江市職員を高山市役所に受け入れ、専門分野に関する研修を実施することにより、麗江市に対する国際貢献、両市の友好交流の推進、庁内の活性化、高山市の国際化を図る。	要求のポイント	中国雲南省麗江市より職員2名を受け入れ、高山市役所関係部署において9ヶ月間の研修を実施することに伴う必要経費	事業実施の課題	研修内容の充実及び長期的な観点での費用対効果の向上
------	--	---------	--	---------	---------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	6,343	6,088	△ 255	6,145	6,145	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	6,343	6,088	△ 255	6,145	6,145		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	21524	姉妹友好都市交流促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	海外戦略ビジョン	市長公約	1 積極的な観光振興対策を実施します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人をめざします。
	番枝			款	2	総務費		分野	5	地域		実施計画事業		
担当課	海外戦略室	内線	2416	項	1	総務管理費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	H25実施計画額	3,400 千円			
				目	15	海外戦略推進費		施策	4		ふれあいの推進			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	・海外の姉妹友好都市であるアメリカ合衆国コロラド州デンバー市及び中華人民共和国雲南省麗江市との友好交流を促進する。	概要	事業の実手法(手段)	・姉妹都市・友好都市への派遣及び受入れ、交流
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・アメリカコロラド州デンバー市とのあらたな交流の在り方についての協議 ・アメリカコロラド州デンバー市公式訪問団の受け入れ ・中国雲南省麗江市との友好都市提携10周年記念事業打合せ							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	姉妹友好都市訪問団への派遣及び受入人数	人	目標値			50	50
				実績値	50	10		
				算出根拠等	達成率(%)			
	成果指標	姉妹友好都市関係者との交流人数	人	目標値			200	200
				実績値	120	20		
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績値				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績値				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績値					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・一定の関係者のみでなく幅広く市民を対象とした交流事業を展開していく必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・ルーマニアシビウ市及び中国雲南省昆明市と友好都市提携を予定している。	
次年度の実施方針	<input type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・これまで主体となっていた人的交流に加え、あらたに観光や地場産業の発展などにつながる交流について協議していく。
	<input type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・交流先の都市数が増えることから、交流促進事業全体を計画的に推進する必要がある。 ・一部の市民のみの一過性の交流とならないよう、市民意識の醸成や交流機会の創出に取り組む必要がある。 ・新たな観光・産業につながる交流を具体化させる必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 8,345	625	5,950	11,355
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 89	7	64	122
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	海外の姉妹友好都市であるアメリカ・コロラド州・デンバー市、中国・雲南省・麗江市及びルーマニア・シビウ市との友好交流を促進する。また、ペルー共和国・ウルバンバ郡、中国・雲南省・昆明市、フランス・トロワ市との友好交流を推進する。 ・成田-デンバー直行便が就航するにあわせ、観光PR事業等を実施。 ・ウルバンバ郡との友好都市提携に伴う事業を実施。	要求のポイント	・成田-デンバー直行便の就航記念事業の実施 ・ペルー共和国ウルバンバ郡との友好都市提携	事業実施の課題	多様な交流をすすめ、市民の国際意識・国際感覚の向上を図る
------	--	---------	--	---------	------------------------------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		5,950	11,355	5,405	7,950	7,350	・積算内容を精査 ・ペルー共和国ウルバンバ郡との友好都市提携に要する経費を計上 ・成田デンバー直行便の就航記念事業に要する経費を計上	・成田デンバー直行便の就航記念事業は、高校生訪問事業と時期を合わせて効果的に実施
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	5,950	11,355	5,405	7,950	7,350		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	21525	国際交流事務費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	海外戦略ビジョン	市長公約	1 積極的な観光振興対策を実施します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人をめざします。
	番枝		款	2	総務費		分野	5	地域	実施計画事業	国際交流事業		
担当課	海外戦略室		項	1	総務管理費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	H25実施計画額	2,400 千円			
	内線	2416	目	15	海外戦略推進費	施策	4	ふれあいの推進					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	・国際交流の促進及び民間交流団体の活動支援を行う。	概要	事業の実手法(手段)	・国際交流活動の支援
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市民外国語講座の実施(6ヶ国語、受講者411名) ・英語スピーチコンテストの実施(参加者59名) ・韓国月間の開催 ・シビウ国際演劇祭ボランティアスタッフ派遣(派遣者4名) 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	成果指標	市民外国語講座受講者数	人	目標値	500	500	500	500
				実績値	543	411		
		算出根拠等		達成率(%)	109	82		
	成果指標	シビウ国際演劇祭ボランティア派遣者数	人	目標値	4	4	4	
				実績値	4	4		
		算出根拠等		達成率(%)	100	100		
	成果指標	市民の国際交流事業などへの年間参加人数	人	目標値			5,000	
				実績値	800	1,000		
		算出根拠等		達成率(%)				
	成果指標			目標値				
				実績値				
算出根拠等			達成率(%)					
成果指標			目標値					
			実績値					
	算出根拠等		達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・事業内容の充実を図るとともに、一定の関係者のみでなく幅広く市民を対象とした事業を展開していく必要がある。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・既存事業の継続しつつ内容の充実を図っている。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・関係都市とのさらなる交流の促進 ・飛騨高山国際協会実施事業の充実
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	・飛騨高山国際協会の事務負担について見直す必要がある。また、新たに創設される日中友好協会においても同様の対応をとる必要がある。
	拡大	
	縮小	
○ 廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,877	1,802	5,596	5,103
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	31	19	60	55
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市と海外諸都市との国際交流の促進及び民間国際交流団体や個人の活動に対して支援を行い、地域の国際化を図る。 ・世界の国々を紹介する世界ウィークを実施。	要求のポイント	世界ウィーク実施にかかる経費の増	事業実施の課題	飛騨高山国際協会の活動の積極的なPRによる参加者の拡大 市民レベルでの国際交流の促進
------	--	---------	------------------	---------	---

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		5,596	5,103	△ 493	1,546	1,546	・事業内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	700	700	0	700	700		
	一般財源	4,896	4,403	△ 493	846	846		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	21526	海外戦略推進事務費	予 算	会計	1	一般会計	総合 計 画	政策	4	「にぎわい」のあるまちをめざして	根拠計画	海外戦略ビジョン	市長 公 約	1 積極的な観光振興対策を実施します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人をめざします。
	番 枝			款	2	総務費		分野	1	観光	実施計画事業	海外戦略推進事業、おもてなし国際化促進事業		
担当課	海外戦略室		内 線	項	1	総務管理費	基本施策	1	人々の心を魅了する滞在型・通年型の観光地づくりを行う	H25実施計画額	40,100 千円			
			2416	目	15	海外戦略推進費	施策	1	多様な観光需要への対応、受入体制の整備					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたい のか (意図)	・高山市の国際化の推進に向け海外における積極的な活動を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	・誘客、物販等における海外戦略の推進
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外関係機関への職員の戦略派遣 ・外国人観光客の誘客PR ・飛騨高山東京事務所運営委託 ・地場産品海外販路開拓事業(輸出セミナーの開催等) 							
成果 面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動 指 標	トップセールス	回	目標値			8	160
		実績値				8		
		算出根拠等		達成率(%)				
	成果 指 標	外国人観光客入込数	人	目標値	300,000	300,000	300,000	300,000
		実績値			187,000	95,000		
		算出根拠等		達成率(%)	62	32		
	成果 指 標	事業者の新規海外販売契約件数	件	目標値			7	13
		実績値						
		算出根拠等		達成率(%)				
	成果 指 標			目標値				
		実績値						
算出根拠等			達成率(%)					
成果 指 標			目標値					
	実績値							
	算出根拠等		達成率(%)					
補足	平成24年2月に「高山市海外戦略ビジョン」を策定し、海外を対象とした誘客・物販・交流を一体的にすすめている。							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	・事業内容の充実を図り、誘客・物販・交流等の関連付けを意識し、相乗効果を生み出すための取り組みを強化していく必要がある。
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	・誘客や物販の促進につなげるため市内関係事業所等へのヒアリングを実施している。 ・来訪者が滞在しやすく買い物がしやすい受入れ環境の整備について、協議をすすめている。	
次年度 の実 施 方 針	○維持・改善	・最新の情報通信技術を駆使したPRの強化
	○拡大	・外国人観光客の動向の早期分析と次年度への活用
	○縮小	・広域的な観光ルートの整備、PRの強化
	○廃止検討	・各種誘客・販売PR活動の効果の検証
二 次 評 価	○維持・改善	・外国人と地域住民とのふれあいの機会の拡大
	○拡大	・外国人が滞在しやすく買い物がしやすい環境の整備
	○縮小	・海外戦略ビジョンに掲げる目標達成に向けた戦略を着実に実施できるよう、関係機関等との連携を強化していく必要がある。
	○廃止検討	・観光・物販・交流において相乗効果が図られるようニーズにあった手法を検討していく必要がある。

コスト面

コスト 指 標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	0	34,218	44,920	54,400
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	0	367	484	586
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・市外派遣者による情報収集/PR活動の実施 ・海外向けサイトのコンテンツを充実 ・高山露出アップ事業の実施 ・空港宅配便利用促進補助金の新設 	<ul style="list-style-type: none"> ○行ってみたいと感じさせる情報発信 ・対象市場にふさわしい外国語パンフレットによる情報発信 ・高山ファンクラブの構築 ・インターネットによる情報発信(コンテンツ充実・SNS活用) ・高山露出アップ事業 ○買ってもらうための仕組みの構築 ・空港宅配便の促進事業 ○また来てみたいと感じさせる受入体制の強化 	事業 実 施 の 課 題	継続的に高山の魅力を海外に発信する必要がある。
--------------	---	--	-----------------------------	-------------------------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		44,920	54,400	9,480	34,110	34,110	・積算内容を精査 ・外国人観光客の購入土産品運送に対する助成制度を新設	・財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金	1,100		△ 1,100				
	県支出金			0				
	その他	26,910	22,866	△ 4,044	26,170	26,170		
	一般財源	16,910	31,534	14,624	7,940	7,940		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	21528	外国青年国際交流員招致事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	海外戦略ビジョン	市長公約	1 積極的な観光振興対策を実施します。 ・高山市を訪れる年間観光客500万人、外国人観光客30万人をめざします。
種別				款	2	総務費		分野	5	地域	実施計画事業	国際交流事業		
担当課	海外戦略室	内線	1	総務管理費	基本施策	1	地域に住み続けたいという思いを育てる	H25実施計画額	5,100	千円				
		2416	目	15	海外戦略推進費	施策	4	ふれあいの推進						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	・中国よりJETプログラムの外国青年を誘致し、国際化を図る。	概要	事業の実手法(手段)	・市民を対象とした中国語講座の講師 ・市民海外派遣(中国コース)参加者への中国の紹介や中国語会話の教授等 ・中国人来客訪問時の通訳
	対象者数	92,861					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・中国雲南省より国際交流員1名を受入れ ・中国語講座の実施や来客訪問時の通訳、講演依頼への対応 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	派遣事業参加者数	人	目標値	1	1	1	1
		実績値	1	1				
		算出根拠等	達成率(%)	100	100			
	成果指標	中国語講座参加者数	人	目標値				
		実績値	92	71				
		算出根拠等	達成率(%)					
				目標値				
				実績値				
		算出根拠等	達成率(%)					
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等	達成率(%)						
			目標値					
			実績値					
	算出根拠等	達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・今後、さらに市民と接し交流を深めていく機会を増やす必要がある。
-----------------	----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・市民海外派遣事業(中国コース)において中国文化の紹介、中国語会話の講師として出役	
次年度の実施方針	○維持・改善	・国際交流員を1名受け入れるとともに、幅広く市民に紹介しふれあう機会を拡大していく。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	・現行の方法では、国際交流員と交流できる市民はごく少数に限られるため、交流範囲・人数を拡大する方法を検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 894	944	1,288	1,371
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 10	10	14	15
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	地方公共団体が共同で実施する「語学指導等を行う外国青年招致事業(通称JETプログラム)」の枠組みを活用し、友好都市の中国・麗江市、若しくは友好都市提携に向けて覚書を交わした中国・昆明市より、「国際交流員」を誘致し、麗江市・昆明市との国際交流事業、市民向け中国語講座等の業務に従事させ、高山市の国際化に役立てる。	要求のポイント	中国から国際交流員1名を招致し、市民を対象とした中国語講座などを実施することに伴う交流員の渡航費、家賃等の必要経費	事業実施の課題	幅広く市民を対象とした国際交流員の有効活用
------	---	---------	---	---------	-----------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,288	1,371	83	1,298	1,298	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	1,288	1,371	83	1,298	1,298		